

片貝新聞

発行所
片貝新聞社
〒947-0101 小千谷市片貝町10367-4
TEL 0258-84-3246
FAX 0258-84-2632
編集発行人 吉原芳郎
印刷所 吉原印刷機
題字 黒崎敬源氏



11年度は10年度とほぼ同面積

米の減反説明会開催

実績踏まえ比較的平穏ムード

平成11年度の米の生産調整面積(減反面積)は、過去最高で農家の反発の強かった平成10年度とほぼ同じ面積が示された。2年目であることから、農民はあきらめムードから、各地の説明会は荒れることなく静かに進められていると伝えられている。そんな中、小千谷市とJA片貝町は、2月6日午前9時から、片貝町農協3階の会議室で農家組合長会議を開き、生産調整面積を発表した。こちらも静かな会議となった。

JA片貝町管内の農家組合長等60名を前に、関広一市長は「平成10年度と同規模の調整については、多大な協力をいただき100%達成出来たこと、感謝しております。どうもありがとうございます。今おかれている現状等を考慮する時、この配分面積を消化して行かねばならないのではないかと考えております。特段のご協力をお願いいたします」と協力を強く要請した。

- ▽高梨11493アール
- ▽高梨21570アール
- ▽高梨31390アール
- ▽五田1300アール
- ▽平成10年度は過去最大の面積で、全水田面積の24.3%にのぼり、「4年に1回は米を作る」ということ
- ▽死活問題など強い反発が起きたが、制度が変わったことから「過剰生産となれば低価格となり、結局は生産者が困ることになる」と「割当ての減反面積を達成しなければ各種補償を受けられない」などを主な理由として、不本意ながら応じなければならないと農家が動き、減反政策に協力、結果的には102.7%の達成率となった。
- ▽平成11年度は、平成10年度で達成済みであるため、さらにはあきらめムードが漂い、実施しなければいけぬ、との考えから、スムーズに運ぶのではないかと推測する関係者が多い。
- ▽池津1100アール
- ▽小栗田原片貝生産組合11922アール
- ▽鴻野片貝生産組合11667アール
- ▽大員原生産組合11206アール
- ▽越路原生産組合11911アール
- ▽左岸南片貝生産組合11000アール
- ▽池津1100アール

ピカピカの1年生

片貝小で1日入学

少子化顕著で遂に1学級

さっぱりと、酒を飲むに一人では飲めず、いつも集団で飲んで騒いでいる。体育をみても集団の種目は強いが、個人競技になるとあまり活躍する人が目立たない、などと酷評する。

なると言われてみる。と、いちいち「もつともで引き下がるしかないが、さりとて別に卑下することでもない。行き過ぎはともかく、ある程度自覚していれば他人に迷惑を掛けることもない。これから卒業や職を求めて巣立つ諸君も仲間だ。他人を寄せ付けない態度では困るが、大いに片貝の団結力を誇示し周りに影響を与えるよう努力してほしい。

卒業生へ

春というにはまだほど遠い感じもするが、さすがに三月の声を聞く春の実感が湧いてくる。この春めでたく卒業を終わりに社会へ巣立つ人、また高校をはじめ、大学など進学を目指す人、それぞれ希望と不安の入り交じった複雑な心境で毎日を送っていることと思う。毎年繰り返されることだが、受験や入社試験によって悲喜交々のドラマが展開され、当事者にとってはそれこそ人生を左右しかねない最大の試験の時と想うに違いない。しかし成功、不成功にかかわらず永い自分の人生から眺めると、極めて些細

主張

なことでしかない。他人のことだからそんな香気なことを思うかもしれないが、年齢が過ぎてから思うと実際そうなのだから仕方ない。若し不幸にして失敗したとしてもあまりよく考えず、むしろ神様が反省の貴重な機会を与えてくれたのだと割り切って考えたほうが無難だ。何故なら数多くの業績をあげた有名な人にも、そうした受験や試験に失敗した人が多くいて、あの失敗が転機となって今日の自分があること述べている人が多からず。

もちろんその当座は深刻に考へて世の中すべてを真つ暗やみと思うかもしれないが、個人となると



片貝小学校(岩田忠満校長)で去る2月9日(火)午後2時10分から、子供たちが不安なく学校生活に入っていくようにと、「新一年生の一日入学」が行なわれた。

当日は天候に恵まれ、保護者に伴われて登校した。今春の新一年生は、男子15名、女子23名の計38名。今年入学予定者が少ない為、入学後に合わせて、一日入学も1学級で実施され、子供たちは1年2組の教室で担任の先生の話の聞き、校舎巡りや絵を描く、ゲーム、紙芝居等、集団行動の学習遊びの一日入学の初体験をした。

また保護者には視聴覚室で、校長の話や入学までのしつけ、書類、通学、名札、入学式等の説明があり、学用品が手渡された。

今年もまた入学・卒業のシーズンがやってくる。今年度の中学校は9名、小学校は15名昨年度より多い卒業生となっているが、保育園の卒園児は14名少ない。卒業・卒園式の日程と人数は次のとおり。

- ▽片貝中学校の卒業式は3月9日(火)で卒業生は70名(男33名、女37名)
- ▽片貝小学校の卒業式は3月24日(水)で卒業生は72名(男35名、女37名)
- ▽片貝保育園の卒園式は3月27日(土)で卒園児は38名(男15名、女23名)

がそれぞれ未知の世界へと旅立つ。



片貝公民館二階ホールで開催した。今年で19回目を迎えた会場には、会員が丹誠こめて育てあげた白梅、紅梅、黄梅、長寿梅など十数鉢が集まり、参加した18名はじっくり鑑賞した後は、寒梅を肴に宴を催し、梅やさつきについての談笑に花がさき。小宮会長は「さつき盆栽会の会員が育てたその時期の盆栽を片貝支所、JA片貝町、片貝郵便局、北越銀行片貝支店の四ヶ所に月交替でひと鉢づつ展示する事を検討中」と語っていた。

梅を鑑賞しながら優雅にキョーと一杯

片貝公民館二階ホールで開催した。今年で19回目を迎えた会場には、会員が丹誠こめて育てあげた白梅、紅梅、黄梅、長寿梅など十数鉢が集まり、参加した18名はじっくり鑑賞した後は、寒梅を肴に宴を催し、梅やさつきについての談笑に花がさき。小宮会長は「さつき盆栽会の会員が育てたその時期の盆栽を片貝支所、JA片貝町、片貝郵便局、北越銀行片貝支店の四ヶ所に月交替でひと鉢づつ展示する事を検討中」と語っていた。

防犯ソフトで優勝

この大会には、市内各地から8チームが参加し、4チームずつAブロック、Bブロックに分かれて予選リーグを行った。片貝チームはAブロックで三戦三勝で決勝トーナメントに進み、準決勝戦では東小千谷を2対1(第1セット15-11、第2セット12-15、第3セット15-10)で取り決した。この大会を始め、出場したすべてのニュースポーツ大会に優勝。現在毎週木曜日にユニホックとソフトボールの練習を、午後8時から片貝小学校北運動場で行っている。楽しく、面白く、健康に良いニュースポーツの仲間を募集し、なお、入会申込みと詳しい事のお問い合わせは代表の阿部慶吉 TEL 84-2257へ。

片貝ソフトで優勝

第19回防犯ソフト・ソフトボール大会が主催の小千谷市防犯協会(会長関広一)で1月24日(日)、小千谷市総合体育館で開催され、片貝防犯連絡協議会が強豪チームを敗り初優勝した。

この大会には、市内各地から8チームが参加し、4チームずつAブロック、Bブロックに分かれて予選リーグを行った。片貝チームはAブロックで三戦三勝で決勝トーナメントに進み、準決勝戦では東小千谷を2対1(第1セット15-11、第2セット12-15、第3セット15-10)で取り決した。この大会を始め、出場したすべてのニュースポーツ大会に優勝。現在毎週木曜日にユニホックとソフトボールの練習を、午後8時から片貝小学校北運動場で行っている。楽しく、面白く、健康に良いニュースポーツの仲間を募集し、なお、入会申込みと詳しい事のお問い合わせは代表の阿部慶吉 TEL 84-2257へ。

かたかい春秋

3月の声を聞き、春が近づく感じられる今日、この頃である。3月の雛まつりを始め、華やいだイメージがある反面、卒業式や卒園式、人事異動の季節でもあり、何かと忙しい月ではある。しかし、長かった冬を過ぎた我々にとっては、6月補欠選挙で無競争当選を果したばかりで、二年足らずで再選は難しいので、再選はある程度妥当なような気がする。

無投票は好ましくはないが、それは現職のせいではないのだから、批判の矛先を向けるわけには行かない。3名の市議は当選の晩には、大いに片貝町のために働いてきたが、今回の立候補予定者の顔ぶれを見ると、かなり新陳代謝があつて、好ましいことである。特に色々な意味で、となく市議は地域代表ではない、噂のあつた複数の「大物」が引退するらしい。

論である。市議は地域代表だけであつてはならぬ道を歩めるか?

明るい家庭づくり作文で

片貝 佐藤英恵さん教育長賞

片貝から奨励賞に6名が



片貝 佐藤英恵さん(12歳)が教育長賞を受賞した。平成10年度

平成10年度「明るい地域・青少年育成小千谷市民会 社会・家庭づくり」(家庭 議主催)の入賞作品がこの「日」に関する作文コンク

鬼はく外福はく内

片貝保育園元気に豆まき 鬼がこわくて泣きだす子も



強い寒気の影響で吹雪と 歌い、豆まきの練習を全園 になった2月3日節分の日片 貝保育園(松村雅子園長)

園児たちは園長先生の節 分豆まきについてのお話を 聞き、節分の歌を元気に

このボーリング大会は町 内の親睦を目的として、7 年前から始められたイベン

第7回五之町町内まわりの ボーリング大会が町内会主催(安 達高史会長・66戸)で、去

元片貝町々長で應永山浄 照寺第二十六世小林文雄さ

大矢朋佳ちゃん(一之町 五区) 智さん(31才) ママ 仲江さん(28才)

訂正 平成11年2月1日号1 面「新年にホットな話題」

福の神様が表れ、福豆ま ぎをはじめと先程まで泣

町クラブ会館で、52位から 成績発表があり、それぞれ

高梨Aチーム優勝 同大会はJA片貝町がゲ

高梨Aチーム(岡武義、 阿部達平、佐藤国英、渡辺

大矢朋佳ちゃん(屋敷 俊之さん(32才) ママ 博子さん(28才)

ハリーベイビー A暴れん坊將軍になったり



名前のおじいさんとおばあ さん達が待っていた。園

温泉でゲートボール 高梨Aチーム優勝



池田屋 片貝名物の煉羊羹の老

この片貝まつりに対し ては、血が騒ぐを通り越

育長賞、奨励賞が選出され た。片貝小・中学校の入賞は 次のとおり

東京片貝会盛大に開催 片貝からも3氏が出席

前後の会員が集まり、大変 の盛り上がりであった。席

片貝 ヒューマンウォッチング 煉羊羹作りに燃える本田氏

片貝名物の煉羊羹の老 舗・池田屋の四代目本田

田屋一軒となった今、片 貝名物煉羊羹を絶やして

心にかけているのは、味 を守る。かといって

に育って欲しいですか A「いいかげん」でなく